

新潟大学附属特別支援学校 学校便り 第 505 号 令和 6 年 1 月 12 日発行

安心と安全な学校を第一に

教頭 佐藤 宏充

令和6年1月1日の元日,午後4時すぎ,震源地の石川県能登地方はもちろん,新潟県内も大きな揺れに襲われました。新年を迎えた皆さんはどのようにお過ごしだったでしょうか。被害に遭われた方々に対しまして,心よりお見舞い申し上げます。

当校は幸いにも施設設備等に被害はなく,通常の教育活動を開始することができました。昨年度,年明けの学校だよりでは,校舎の全面改築と増築棟(就労学習スペース,通級指導スペース)の新築工事のお話をしました。その後,十数年が経過し,修繕が必要な箇所も出てきており,優先順位を付けながら,子供たちの安心と安全な学校を第一に,環境整備に努めています。今回は,今年度実施した環境整備の一部を紹介いたします。目に見える部分もあれば,見えない部分もありますが,来校された際には,そういった視点でもご覧いただければ幸いです。

<体育館>

床の滑り止め加工を業者に依頼して実施しました。また、コロナ禍のときに 24 時間換気システムが導入され、以前よりも若干寒さを感じやすくなっているようにも思えます。そこで、ジェットヒーターを追加で 1 台購入し、計 2 台のジェットヒーターを使用しながら 2 学期終業式、 3 学期始業式を全校で行いました。室温は約 10 \mathbb{C} 上昇し、コロナ後初となる全校児童生徒が集まった形で式を行うことができました。

<中庭>

業者から定期的に遊具の点検を受けています。修繕が必要な箇所は修繕しましたが、「ぴょん ぴょんボード」「ブランコ」は腐食や劣化等があり、長期間使用できない状態だったため、撤去 しました。子供たちにとっては残念な形になってしまいましたが、ご理解のほどお願いいたしま す。

<すなやまの家>

夏休み期間中に屋根の修繕工事を行いました。また、1階ホールに「冷暖房エアコン」を設置しました。これまで授業等で使用する機会もありましたが、今後は夏でも快適に活動することができます。また、すなやまの家は内部も老朽化が見られますので、次年度以降、改装工事を検討中です。

<各教室>

床のメンテナンス(ワックスがけ等)を検討中です。児童生徒用の机,椅子等の状態もチェックし,修繕や新規に購入が必要な場合は随時行っていきます。

最後になりますが、当校は、万が一、津波注意報、警報が発令されても、津波浸水想定外であり、洪水・土砂災害の危険があったとしても、浸水の心配はないとされています。また、大雨により、下水道の雨水排水能力を超えた場合は、10~30cm 程度の浸水の恐れがありますが、その際は校舎2階へ避難します。まずは、何よりも子供たちの安心と安全な学校を第一優先に教育活動を行っていきます。本年も引き続き、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。



🌽 👞 元気に3学期スタート! 🧀 🤏



~始業式の様子をお伝えします~

小学部3組

冬休みの宿題「ボールでストレッチ」を発表しました。 会場からの手拍子が温かく,3組の子供たちもナイスチームワークでした!







中学部3年

3 学期にがんばりたいことと, クラスで取り組んでいるダンスを発表しました。 会場みんなと一緒に踊って楽しめる素敵な発表でした!







高等部|年

これからがんばりたいことと楽しみなことを発表しました。 高等部らしい堂々とした姿勢と話し方がさすがでした!



























